

国連防災指針「仙台防災枠組2015-2030」の社会実装による地震火災リスク・損失の大幅な削減

期待される成果 (Expected outcome)

人命・暮らし・健康と、個人・企業・コミュニティ・国の経済的・物理的・社会的・文化的・環境的資産に対する災害リスク及び損失を大幅に削減する

地震火災リスク・損失 の大幅な削減

目標 (Goal)

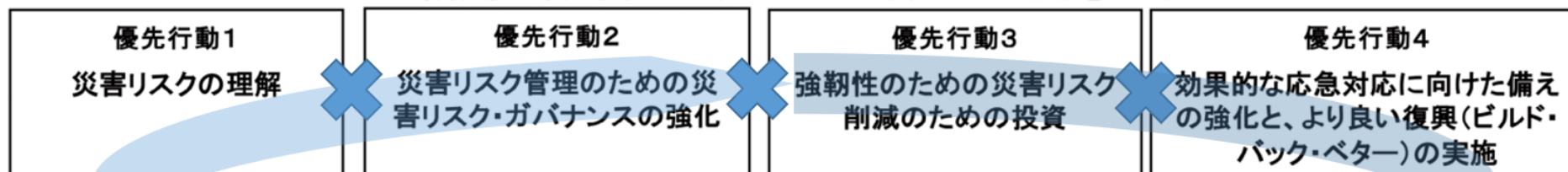
ハザードへの暴露と災害に対する脆弱性を予防・削減し、応急対応及び復旧への備えを強化し、もって強靭性を強化する、統合されかつ包摂的な、経済的・構造的・法律的・社会的・健康的・文化的・教育的・環境的・技術的・政治的・制度的な施策を通じて、新たな災害リスクを防止し、既存の災害リスクを削減する

グローバルターゲット (Global Targets)

- ①死亡者数
- ②被災者数
- ③直接経済損失
- ④医療・教育施設被害
- ⑤国家・地方戦略
- ⑥開発途上国への支援
- ⑦早期警戒情報アクセス

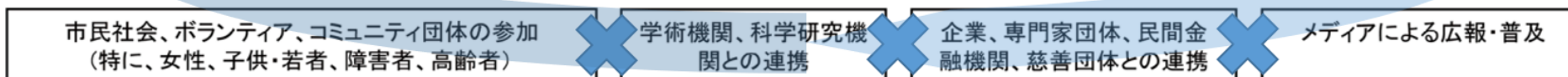
優先行動 (Priorities for action)

各行動は、国・地方レベル、グローバル・地域レベルに焦点を当てる



オープン・イノベーションによる地震火災防止エコシステム

ステークホルダーの役割 (Role of stakeholders)



“仙台防災枠組の優先行動” × “ステークホルダーの強み” × “共存共栄の仕掛け”による災害リスクの低減